

2016 AUTOBACS SUPER GT Round 5 FUJI GT 300km RACE

2016年8月6日(土)～8月7日(日)

決勝 レポート

66 Laps



場所: 富士スピードウェイ (静岡県) 1周 4,563m

天候: 晴れ / コース: ドライ / 気温: 31℃ / 路温: 51℃ / 観客動員数: 33,500 人

連続表彰台獲得

2016年 SUPER GT 第5戦の決勝が富士スピードウェイ(静岡県)で行われた。
真夏の太陽のもと、レースは始まった。

8月7日(日)

<決勝 66LAPS / 14:00～>

富士独特の長いストレート。スタート直後にストレートスピードの勝る後続車両にパスされずに周回出来るかが勝敗のカギである。予選は単独で周回することによって、コーナースピードでタイムを稼ぐ事が出来るが、決勝レースではそうはいかない。1周のフォーメーションラップの後、300キロレースのスタートはきられた。スタートを受け持った井口卓人はポジションを守るどころか果敢にアタックを繰り返



www.rdsport.net

返し、2周目には3位にポジションを上げる。徐々に先行する2台に近づき出した16周目、コース内落下物の為、セーフティーカー導入となる。23周目、再スタートが切られた。井口はポジションを維持し、28周目にピットイン、山内英輝に代わる。山内は実質4位から猛追を見せ、38周目に3位に順位を上げる。その後も素晴らしい走りでも上位2台を追うが、なかなか差を縮める事が出来ず、結果3位でレースを終えた。#61 SUBARU BRZ R&D SPORTは2戦連続となる表彰台3位を獲得した。なお、GT500クラスの優勝は#12 カルソニック IMPUL GT-R が、GT300クラスは#55 ARTA BMW M6 GT3が制した。

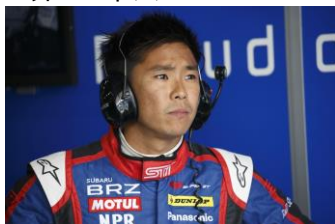


■本島監督 コメント



優勝も見てきたレースでしたが、今一步足りませんでした。次回鈴鹿では SUBARU ファンの方々にトップを走る BRZ を見てもらえるよう頑張ります。

■井口 卓人 コメント



公式練習では走り始めにトラブルがありましたが、解消した後は順調にテストを行う事が出来、充実した練習走行になりました。予選では良いアタックも出来て4番手を獲得する事が出来ました。決勝レースでも、ストレートの長い富士スピードウェイで苦戦する事が予想されましたが、スタートから良いペースで走行する事が出来、後半スティントを担当した山内選手も最後までプッシュしてくれて、3位表彰台を獲得する事が出来ました。ドライバーもチームもノーマスで、自分たちの持っている力をフルに出し切れたベストレースだったと思います。次戦は、BRZ が得意とする鈴鹿なので、この調子をキープし優勝を目指して頑張ります。応援宜しくお願い致します。

■山内 英輝 コメント



菅生に続いて富士でも表彰台を獲れたことは、チームとして成長している部分だと思います。もっとマシンのセッティングを詰めていけたら、最後までいいバトルができたのではないかなとも思います。その部分では悔しいですね。ただ、ブレーキング性能やコーナリング性能がレベルアップしているからこそ、ここまでの戦いができたのかなと思います。次戦はシンプルに、“勝つ”という気持ちで走ります。

決勝の詳細に関しては SUPER GTホームページ <https://supergt.net/> 、
またSUBARUモータースポーツニュース <http://www.subaru-msm.com/2016/sgt/> もご覧ください

2016年8月7日
SUBARU BRZ
アールアンドデースポーツ
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net